

議会 傍聴で感じたこと

九月十八日に行われた一般質問には、棚倉、社川、高野地区の高齢者学級の皆さんのほか、たくさんの方々の方が傍聴されました。感想を紹介します。

傍聴の目的は

- ・町政全般に関する動きを良く知ること、並びに一般質問の具体的内容を知っておくため。
- ・町政を知る機会と、議員さんの議案審議等を見たかったため。
- ・町政活動を知りたいため参加した。

傍聴されての感想は

- ・町政の動向が良くわかって大変良かった。特に、私の関心ごとであった児童館の開設の方向が見えてきたことが嬉しかった。
- ・質問議員が、それぞれ問題を取り上げ、担当の答弁等も分かりやすく良かったと思う。
- ・町政の様子が少しは勉強になったのでまた参加したい。

議会に取り組んでもらいたいことは

- ・国政に対する意見を議決することを検討して欲しい。例えば、今話題の高速道路無料化は、高速道路が一般道化して、大渋滞や交通事故の多発が心配されるので反対して欲しい。
- ・町民の代表として、これからも町民の声を聞き町全体が良くなるよう願う。
- ・活動には感謝しているが、各議員さんの意見があるのに、時間的に半端になるのが残念である。

議会活動・議員に期待することは

- ・棚倉町中央公民館の建物は老朽化が進んでいるので、立替の計画がある場合は、建設地を別の場所へ移し、城跡公園を元の姿に戻して欲しい。
- ・新政権でいろいろと国の政策が改正されようとしているが、町民や高齢者等が安心して暮らせる町づくり等の発展に努めて欲しい。
- ・今後の小学校・幼稚園等の問題について取組んでいただきたい。また、老人クラブもお世話になっているが、もう少し考えて欲しい。

議会を

傍聴しましょう

議会傍聴は、町政を知るよい機会です。
町の施策や議会の活動について、あなたの目や耳で確かめ、町政に参加しませんか。

編集後記

先の総選挙の結果、政権が交代し、期待と不安の中で国会も開かれました。
今後、町の政治の中でも、福祉、教育、農業など、各分野にわたって変化が出てくるものと思われるます。
当然町議会は、それらの問題について議論していくこととなりますが、わかりやすく正確な編集に、今後とも努力していきたいと思っております。

広報編集常任委員会

委員長 鈴木 政夫

広報編集常任委員会

委員長 鈴木 政夫
副委員長 近藤 悦男
委員 佐川 裕一
委員 藤田 智之
委員 宮川 政夫

12月議会定例会日程のお知らせ (予定)

12月16日(水)	開会・本会議
12月17日(木)	休会
12月18日(金)	一般質問・閉会

※正式日程は、12月上旬開催予定の議会運営委員会で決定されます。